第7回近畿女性バスケットボール交歓大会　サブスコア

一般の部（1位推薦）　予選リーグ　bブロック		場　所	兵庫県三田市駒ヶ谷体育館
コート	Aコート　第6試合 16:30～	日　時	平成18年8月19日（土）

若葉クラブ（滋　賀）	28	4 - 8 9 - 9 5 - 14 10 - 8	39	亜仁麻留（大　阪）

氏　名	No	得点	3P	2P	自投	反則	氏　名	No	得点	3P	2P	自投	反則
塚本　日三枝	④					3	林　真代	④	12		12		3
深尾　富士子	6	2		2			野口　初美	6	5	3	2		2
千葉　みちる	7	7	3	4			伊藤　理都	7	15		14	1	
奥田　信子	8					1	東　典子	8					
廣瀬　みか子	9						弥園　操	10					
中村　幸子	10	14	6	6	2	1	田中　千秋	11	5		4	1	4
吉岡　佐記子	11					2	井原　由紀枝	12					
赤坂　小百合	12	2		2		1	横山　公美	13					4
衣川　香奈子	13						赤坂谷　なぎさ	14	2		2		1
山本　智恵美	14	3		2	1	3							
塚本　敬三	ｺｰﾁ						野口　初美	ｺｰﾁ					
	Aｺｰﾁ						横山　公美	Aｺｰﾁ					
合　計		28	9	16	3	11	合　計		39	3	34	2	14
主　審	永山　忠利						副　審	大庭　梨恵					

〔戦　評〕

第1ピリオド：両チームともゾーンディフェンスで試合が始まる。互いに波に乗りきれず、若葉クラブのファウルがかさむが、亜仁麻留はフリースローが決まらず残り3分50秒まで0－2。若葉クラブは残り1分35秒ターンオーバーから速攻が決まるも4－8で第1ピリオド終了。

第2ピリオド：亜仁麻留が#4林、#7伊藤のポストプレイで得点を重ねる。若葉クラブは#7千葉の3Pシュート、#6深尾のカットインなどで食い下がるが、イージーミスが目立ち13－17で前半を終了した。

第3ピリオド：後半に入り、若葉クラブのセットプレイが機能し始め、シュートが決まりだすも亜仁麻留が高さを生かし、リバウンドを制し始め着々と点を重ねる。残り2分若葉クラブ#10中村が3Pシュートを決めるも、終了間際亜仁麻留#6野口のアウトサイドからのシュートが決まり流れを引き戻し、18－31で第3ピリオド終了。

第4ピリオド：開始1分若葉クラブ#10中村が3Pシュートを決め、波に乗るかと思われたが両チーム疲れが出始め、残り3分30秒まで得点なし。その後若葉クラブがプレスディフェンスでペースをつかもうと試みるが、亜仁麻留#7伊藤が着実に点を重ね、28－39で亜仁麻留が勝利した。

記録：兵庫県家庭婦人バスケットボール連盟　竹内